愛知　イチジク　クワ科　イチジク属

維摩池地区のイチジク

愛知県尾張旭市

維摩池地区のイチジク

●ポイント解説●

愛知県のイチジクは、全国一の産地となっており、尾張旭市では、都市近郊（名古屋市と瀬戸）という地の利を生かし、完熟になるまで栽培し、朝採りで出荷・販売しています。

完熟まで樹で育てるため色鮮やかで、甘さも増し、糖度は平均で14～15度にもなります。

尾張旭市ではイチジクを特産品として推しており、学校給食にも提供されています。

詳しい情報は [illegible] 検索
●尾張農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　RR

維摩池基本データ RR
○形式：ゾーン型
○堤高、貯水量、受益面積：4.3m、248千㎥、31.2ha

きっかけ

維摩池は愛知用水調整池ため池であり、愛知用水守山支線から補給され農耕地に配水しています。県営水環境整備事業維摩池地区によりため池周辺の親水用遊歩道及び親水護岸、せせらぎ水路等の整備を行ったことにより、適切な保全・管理がされるとともに、地域住民の憩いの場として活用されています。

一口メモ

維摩池の北側には第70回全国植樹祭の会場でもある森林公園が広がっており、市は自然豊かな区域を活用して年数回健康推進のためのウォーキング大会を開催するなど、地域に愛されるため池です。

愛知　ネギ　ネギ科　ネギ属

江南地区のネギ

愛知県江南市、一宮市

江南地区の越津ネギ

●ポイント解説●

「越津」ネギは、元々は旧海部郡津島村越津で改良された品種ですが、現在は江南市、一宮市を中心に栽培されています。あいちの伝統野菜に選定されている野菜でもあります。

一般的な品種のネギよりも長い時間をかけて栽培し、1月～3月に収穫が行われます。白根、葉ともにやわらかくおいしいので、冬場の鍋物におすすめです。

詳しい情報は [illegible] 検索
●尾張農林水産事務所一宮支所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　PL

濃尾用水基本データ PL
○形式：ダクタイル鋳鉄管
○管径、延長、完成：1100～150mm、52,691m、昭和47年度

きっかけ

本地区は、国営濃尾用水農業水利事業の末端を整備するため、県営かんがい排水事業濃尾地区により、パイプライン化等の整備が行われ、ネギをはじめとする農作物の生産性及び収益性の向上を図りました。

一口メモ

水源となる頭首工は国営事業によって造成され、農地に配水するための用水路は県営事業により造成されました。しかし、造られてから40年以上が経過し、施設の老朽化が懸念されます。そのため、県営事業により施設の改修を行う計画を立てています。

愛知　レンコン　スイレン科　ハス属

愛西北部地区のレンコン

愛知県愛西市

愛西北部地区のレンコン

●ポイント解説●

愛知県愛西市は、レンコンの一大産地であり、茨城県、徳島県とともに、全国三大産地の一つとして数えられています。中でも、立田地域ではハウス栽培も行われ、ほぼ一年中出荷されています。

レンコンは、ビタミンCが豊富で、さらには胃腸の負担を軽くする効果があるカリウムや、消化を促す食物繊維が豊富に含まれた体によい優れた食材です。

詳しい情報は [illegible] 検索
●海部農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　PL

幹線西支線水路基本データ PL
○形式：強化プラスチック複合管（FRPM管）
○管径、延長、完成：1350mm、894m、平成24年度

きっかけ

本地区の農業用水路は、昭和40年代後半に木曽川用水農業水利事業木曽川用水地区で整備されましたが、地盤の不等沈下により通水能力が低下してしまいました。そのため、県営湛水防除事業愛西北部地区によりパイプライン化し、農業用水の安定供給を可能にしました。

一口メモ

立田地域南部にある道の駅「立田ふれあいの里」では、レンコンライスバーガーやレンコンソフトクリームなどが販売されています。多くの方に利用されており、地域振興の活性化に寄与しています。

愛知　ブドウ　ブドウ科　ブドウ属

東浦支線地区のブドウ

愛知県大府市、東浦町

東浦支線地区のブドウを使用したワイン

●ポイント解説●

愛知県大府市、東浦町では、昭和35年頃から豊かな丘陵地帯を利用して盛んにブドウ栽培が行われています。当初から栽培されている巨峰をはじめ、現在では20種類以上のブドウが栽培されるようになりました。

東浦町では「東浦[illegible]ぶどう組合」が設立され、本地域のブドウの魅力を発信しています。

詳しい情報は [illegible] 検索
●知多農林水産事務所 http://www.pref.aichi.jp/soshiki/chita-nourin/

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　PF　PL　RR

愛知用水東浦支線基本データ PL
○形式：鉄筋コンクリート管（RC管）
○管径、延長、完成：600～1,800mm、17,640m、昭和56年度

きっかけ

県営かんがい排水事業東浦支線地区（昭和46年度～昭和56年度）により愛知用水の幹線水路の改築、分線水路の新設、調整池の整備等が行われ、農業用水の安定供給が可能となりました。

水路の維持管理に要する労力も減り、地域有数のブドウ栽培を支えています。

一口メモ

愛知用水は長野県の牧尾ダムを水源とする総延長112kmの幹線水路と1,000km余りの支線水路等から構成されます。東浦支線は、幹線水路からの農業用水を末端地域に供給する役割を担っています。

愛知　イチジク　クワ科　イチジク属

明治用水地区のイチジク

愛知県安城市、碧南市

明治用水地区のイチジク（愛称：あいちの太陽）

●ポイント解説●

愛知県はイチジクの生産量が全国一を誇っています。昭和40年代に水田からの転作で作付けが一気に増えました。

中でも、西三河の気候や土壌の条件はイチジク栽培に適しており、「西三河のイチジク」は高い評価を得るブランドとなっています。温暖な気候と明治用水を利用した豊かな水利が栽培に適しているようです。

詳しい情報は [illegible] 検索
●西三河農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　PL

神楽山用水路基本データ PL
○形式：強化プラスチック複合管（FRPM管）
○管径、延長、完成：1350～800mm、10,700m、平成27年度

きっかけ

県営かんがい排水事業明治用水地区により、昭和57年度から西井筋、西高根用水とともに神楽山用水のパイプライン化を行い、水管理の省力化と水資源の有効利用を図りました。

また、その上流に水環境整備事業中井筋1期地区（平成21年度～平成27年度）、中井筋2期地区（平成25年度～）で、遊歩道やせせらぎ水路を整備しています。

一口メモ

明治用水の名前は、「明治時代を代表する用水」という意味を込めて付けられました。明治用水の水は碧海台地を潤し、「日本デンマーク」と呼ばれる西三河の農業を支えています。

愛知　てん茶　ツバキ科　ツバキ属

吉良・幡豆地区のてん茶（抹茶）

愛知県西尾市

●ポイント解説●

愛知県西尾市は、抹茶の原料となるてん茶の生産が全国トップクラスです。寒冷紗を用いた遮光を行うことで葉緑が薄く広がり、苦み・渋味のもととなるタンニンの少ない、まろやかな味の抹茶が出来上がります。

2009年には「西尾の抹茶」として特許庁の地域団体商標に登録されました。

詳しい情報は [illegible] 検索
●西三河農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　IP　PL

文近池揚水機場基本データ IP
○形式：横軸片吸込渦巻ポンプφ125mm×2台、水中ポンプφ65mm×1台
○計画揚水量、完成：0.058㎥/s、H16年度

きっかけ

本地区は、県営矢作川総合農業水利事業の水利を整理するため、県営畑地帯総合土地改良事業吉良・幡豆地区によりパイプラインや揚水機場の整備が行われ、営農経営の合理化や農業生産性の向上、営農構造の改善を図りました。

これにより、整然とした茶畑でてん茶が栽培されています。

一口メモ

毎年5月中旬頃から市内の小中学生による茶摘み体験学習が行われます。市内では頻繁にお茶会や野点が開かれ、抹茶の文化に親しんでいます。

愛知　ナシ　バラ科　ナシ属

舞木乙部地区のナシ

愛知県豊田市

舞木乙部地区の愛宕（あたご）

●ポイント解説●

愛知県のナシの栽培は、明治初期に始まったとされ、安城市、豊橋市、豊田市などで栽培され、あいちが誇る果実の一つとなっています。

品種には、甘い「幸水（こうすい）」をはじめ、甘味と酸味がほどよい「豊水（ほうすい）」、大きくて貯蔵性がある「新高（にいたか）」、日本一大きくてジャンボなしの愛称で親しまれる「愛宕（あたご）」などが栽培されています。

詳しい情報は [illegible] 検索
●豊田加茂農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　IP　PL

乙部揚水機場基本データ IP
○形式：片吸込多段渦巻ポンプφ125mm×2台
○計画揚水量、完成：0.027㎥/s、H27年度

きっかけ

県営畑地帯総合整備事業舞木乙部地区により農業用用排水施設の更新整備が行われ、生産性の向上、農業経営の合理化が図られました。

これにより、7～12月にかけてナシを安定的に収穫することが出来るようになりました。

一口メモ

ジャンボナシの愛称で親しまれる「愛宕（あたご）」は、全国的にも有名な大型のナシで、子供の頭ほどの大きさになり、贈答用としても喜ばれています。また、「世界一重いナシ」として2011年にギネス世界記録に認定されました。

愛知　ホウレンソウ　ヒユ科　ホウレンソウ属

高里第1地区のホウレンソウ

愛知県新城市作手

奥三河ほうれん草

●ポイント解説●

愛知県新城市作手地域は、昼夜の寒暖差を活かした高原野菜が有名な地域であり、「奥三河ほうれん草」としてブランド化を進めています。

また、積極的に新規就農者の受入れも行っており、高収益作物（ホウレンソウ・夏秋トマト）の産地拡大を図るなど意欲的に取組んでいます。

詳しい情報は [illegible] 検索
●新城設楽農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　IP　IC

古宮川揚水機場基本データ IP
○形式：横軸片吸込渦巻ポンプφ80mm×4台
○計画揚水量、完成：0.025㎥/s、H26年度

きっかけ

本地区は、三河山間地域に位置しており、水稲を主体に、施設野菜も盛んに行われていますが、巴川の分水点（豊川水系と矢作川水系）に位置することから、慢性的な水不足に悩まされていました。そのため、平成24年度から県営経営体育成基盤整備事業高里第1地区によりパイプライン化や揚水機場の整備を実施しています。

一口メモ

新城市作手は、周囲を600～700m級の山々に囲まれた高原地帯であり、2つの自然公園（愛知高原国定公園・本宮山県立自然公園）に指定され、自然豊かな地域が広がります。

愛知　電照菊　キク科　キク属

豊川総合用水2期地区の電照菊

愛知県田原市

豊川総合用水2期地区の電照菊

●ポイント解説●

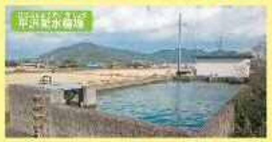
愛知県のキクの出荷量は全国1位であり、中でも渥美半島は県内一の産地を形成しています。昭和40年代から電照菊の栽培が始まり、年間を通して収穫できるようになりました。10～11月頃には美しい夜景の風景を迎えます。

昭和43年に豊川用水が通水したことで、施設園芸や高収益作物などを栽培することが可能となりました。

詳しい情報は [illegible] 検索
●東三河農林水産事務所 [illegible]

Ver.1.0 (2017.09)

水の恵み 施設　IP　PL



平河揚水機場基本データ IP
○形式：片吸込渦巻ポンプφ50mm×1台、φ100mm×1台
○計画揚水量、完成：0.026㎥/s、H18年度

きっかけ

昭和43年に通水した豊川用水を安定的に末端農地まで供給するため、県営かんがい排水事業豊川総合用水2期地区（昭和63年度～平成20年度）により、新たな末端配管や畑地かんがい施設の整備と、豊川用水の水管理の合理化を実現しました。

一口メモ

渥美半島は太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーによる発電が盛んであり、電照菊栽培の照明を蛍光灯からLEDに切り替えるなど、省エネルギー化に取組んでいます。